

科目名		テーマ		
論語素読 B		『論語』の言葉にふれ、現代に生かす		
担当者名	配当年次	単位数	学科	選択・必修 / 指定科目
先崎 彰容	1・2・3・4	2	経済情報	選択

### [ 授業の内容・到達目標 ]

現在はあらゆる面において混迷の時代と言われていますが、それは何から生じたのか考えた時、その答えは「何を基準として生きていったらよいかわからない」ということになります。今日、善悪の基準となるものがなくなってしまったために、人としてどうあるべきか。「人としての道」のよりどころを失ってしまったため、何でもまかり通り、何でも許されるという自分勝手の社会になってしまったということではないでしょうか。『論語』はこれまで私たちに社会のルールと善悪の基準を与えてきてくれました。

今こそ『論語』の中に示されている大切なことを学び、これからの学生生活や社会生活の上で心の芯となるべきものを修得し、人格を高めてもらうことを目的としています。そこで、ここでは『論語』の中の各章から大切な章句を抜き出し、それらを何回も素読した上で、内容も理解出来るよう説明していきます。これらを通して、学生の皆さんが、学生生活上、又、卒業してからの社会人として、仕事の場でも家庭においても、人間としての「あるべき姿」をみつめることができるよう、心の芯となるものを『論語』の中から学びとってもらふこと（大切な章句は暗記しておくこと）を到達目標とします。

### [ 授業方法 ]

「素読」を行うための基礎作業として、まずは孔子の生きた時代背景を説明します。その上で、『論語』の実際の文章を、意味を確認しながら、様々な教材も用いつつ「素読」＝暗証できるまで読んで行きたいと思います。

### [ 成績評価の方法 ]

- ①授業の出席態度 20%
- ②授業中の小レポート 20%
- ③学期末試験成績 60%

### [ テキスト ]

### [ 参考文献 ]

伊与田覚『仮名論語』成人教学研修所、1985年

宇野哲人『論語新釈』講談社学術文庫、1980年  
永井 輝『よくわかる論語』明窓出版、2001年  
村上吉廣『論語名言集』永岡書店、1993年  
佐伯啓思『反・幸福論』新潮新書、2011年

### [ その他 ]

授業中の私語は厳禁です。もし教師が不適当と判断した授業態度の場合は、出席回数の有無に関わらず、単位取得を認めない場合があります。

## [ 授 業 計 画 ]

1	『論語』素読をするための準備体操① 孔子の生きていた時代背景とは？
2	『論語』素読をするための準備体操② 孔子の生きていた時代背景とは？
3	『論語』素読をするための準備体操③ 孔子の生涯をたどる
4	『論語』素読をするための準備体操④ 孔子の生涯をたどる
5	生活に生かす『論語』のことば 学而第一をよむ
6	生活に生かす『論語』のことば 為政第二をよむ
7	生活に生かす『論語』のことば 里仁第四をよむ
8	生活に生かす『論語』のことば 述而第七をよむ
9	生活に生かす『論語』のことば 先進第十一をよむ
10	生活に生かす『論語』のことば 子路第十三をよむ
11	生活に生かす『論語』のことば 顔淵第十二をよむ
12	生活に生かす『論語』のことば 陽貨第十七をよむ
13	生活に生かす『論語』のことば 子張第十九をよむ
14	『論語』とは、私たちにとって何なのか？①
15	『論語』とは、私たちにとって何なのか？②